

WRITE3 取扱説明書

第4版 作成日 2026年8月

株式会社 日本ベンチャー

目次

1.準備	3
1-1.必要なもの	3
1-2.接続図	3
2.インストール手順	4
2-1.インストールの流れ	4
2-2.ホームページにアクセスする	5
2-3.USB ドライバーのインストール	6
2-4.WRITE3 をダウンロードする	6
2-5.ファイルを解凍(展開)する	7
2-6.WRITE3 のインストール	8
3.WRITE3 を使用する	9
3-1.テスター本体を PC に接続する	9
3-2.起動～初回ログイン	10
3-3.診断ソフトをアップデートする	11
3-4.OS の書込み	13
4.各種機能	14
4-1.バージョンアップ通知	14
4-2.お知らせ通知	14
4-3.有効期限通知	15
5.トラブルシューティング	16
5-1.ファイルがダウンロードできない	16
5-2.インストールができない	16
5-3.起動できない	19
5-4.ログインできない	20

1.準備

WRITE3 は、DT シリーズの診断ソフトをアップデートするための Windows 用アプリケーションです。

必要なものをご準備の上、実施してください。

1-1.必要なもの

			
Windows PC	テスター本体	USB ケーブル	(※) OBD ケーブル
			
(※) 電源カプラー	AC アダプタ	ベンチャークラブ ID・パスワード	

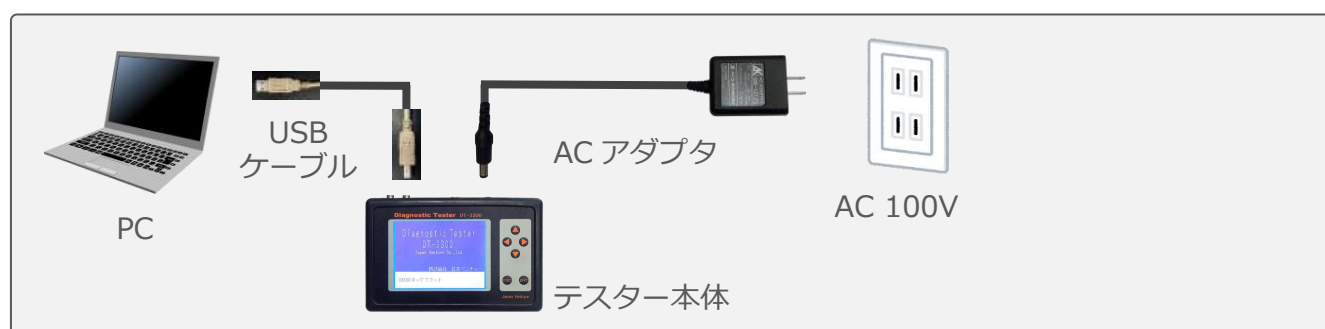
(※) OBD ケーブル・電源カプラーは、本体を OBD 使用申請された場合に必要です。

1-2.接続図

OBD 検査使用申請したテスターの場合



上記以外のテスターの場合



2.インストール手順

2-1.インストールの流れ

WRITE3 を使用するには、弊社 WEB サイトから、WRITE3、USB ドライバーをダウンロードし、インストールする必要があります。

ダウンロードページへログインする際に、ベンチャークラブの ID・パスワードが必要になりますので、あらかじめご準備ください。



(※) USB ドライバーのインストール方法については、別紙「USB ドライバーインストール説明書」をご確認ください。

2-2. ホームページにアクセスする



<https://www.japan-venture.com/> にアクセスします。

「日本ベンチャー」または「DT-3300」と検索するとすぐに見つかります。



[ダウンロード]→[ベンチャークラブ]の順にクリックします。



ベンチャークラブのID とパスワードを入力し、ログインします。

[ID とパスワードを保存]にチェックを入れておくと、入力情報が記憶されます。



「診断ソフトダウンロード画面へ」ボタンをクリックします。

2-3.USB ドライバーのインストール

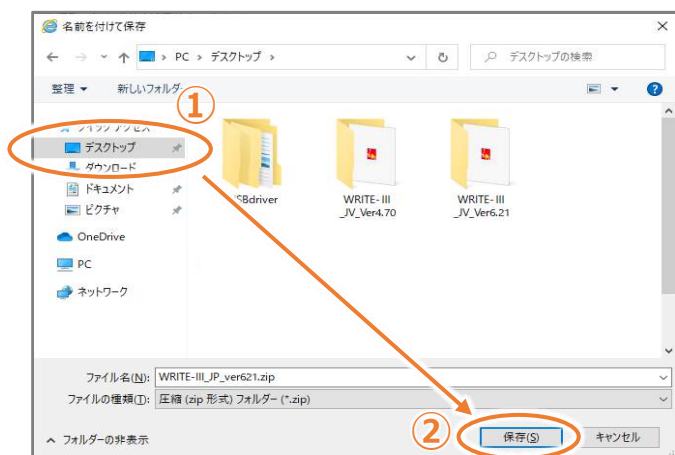
USB ドライバーのインストール方法は、
別紙、「USB ドライバーインストール説明書」をご覧ください。

2-4.WRITE3 をダウンロードする

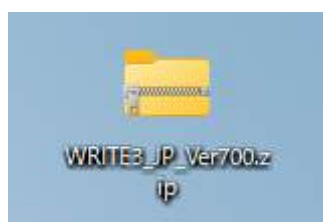


WRITE3 をダウンロードします。

ファイル名の辺りでマウスの「**右ボタン**」をクリックし、
「名前を付けてリンクを保存」をクリックします。



[デスクトップ]を指定し、保存ボタンをクリックします。



デスクトップにファイルがダウンロードされます。

2-5. ファイルを解凍(展開)する



ファイルを右クリックし、
[すべて展開]を左クリックします。

次の画面でそのまま[展開]ボタンをクリックします。

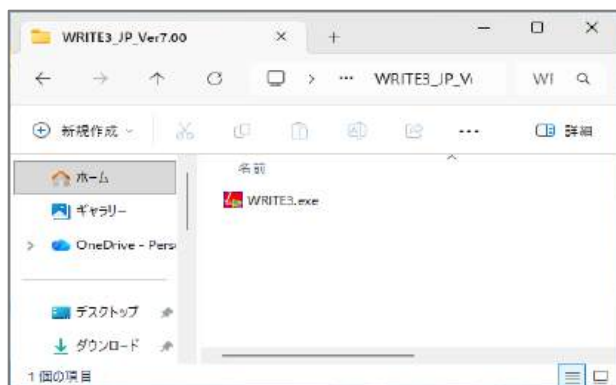


「展開」ボタンをクリックします。



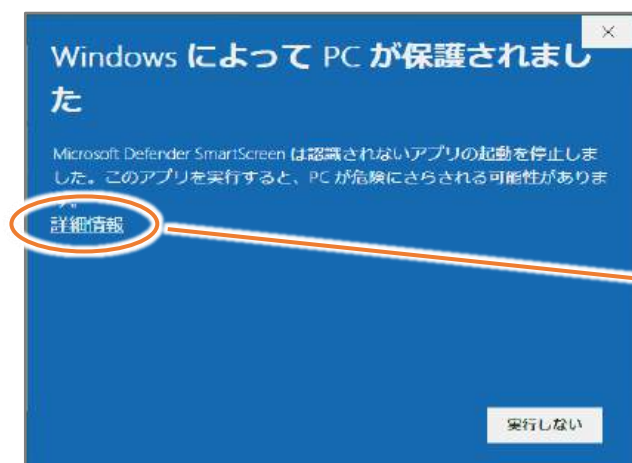
ファイルが解凍され、フォルダの状態になります。

2-6.WRITE3 のインストール



解凍したフォルダ、または CD 中の WRITE3 フォルダにある、WRITE3.exe をダブルクリックします。

PC の設定によっては、拡張子(.exe)が表示されない場合があります。



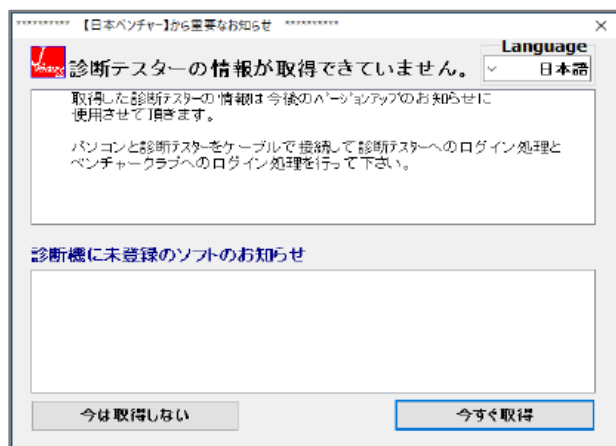
この画面が表示された場合は、[詳細情報]をクリックすると実行ボタンが表示されますので、クリックしてください。



[Next]ボタンをクリックします。

インストールが完了したら、[Finish]ボタンをクリックします。

するとデスクトップにアイコンが出来上がります。



インストール後、しばらくすると初期画面が表示されます。
[今すぐ取得]ボタンをクリックすると、WRITE3 が起動します。

USB ドライバーがインストールされていない場合は、インストールしてください。

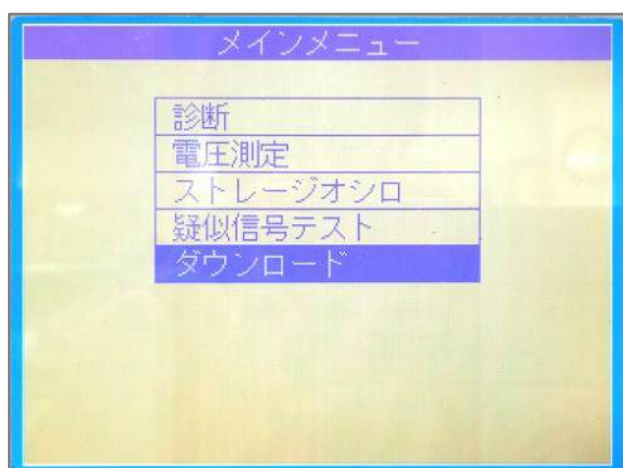
3.WRITE3 を使用する

3-1.テスター本体を PC に接続する

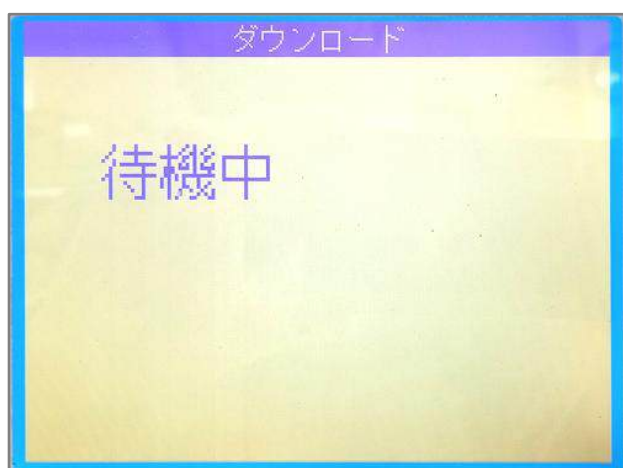
電源 ON



1-2.接続図のようにテスターと PC を接続し、テスター本体の電源を入れてください。



メインメニューから、「ダウンロード」を選択します。



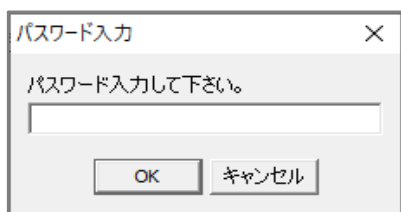
画面が待機中の状態になります。
この状態で WRITE3 を起動します。

3-2.起動～初回ログイン



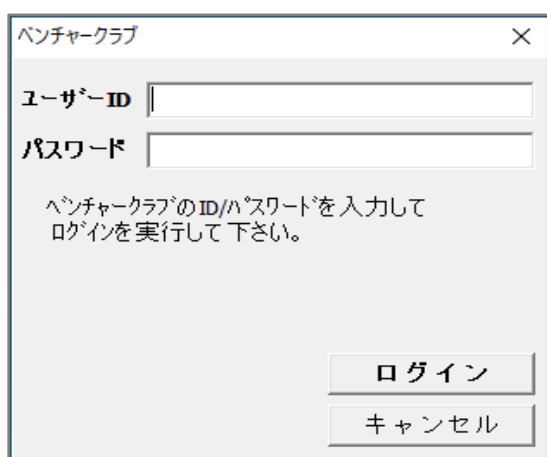
**ダブルクリックで
起動**

WRITE3 を起動します。

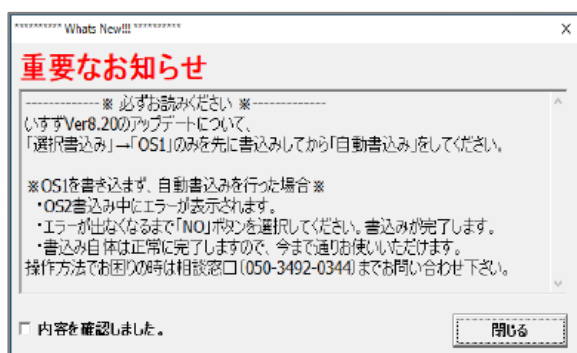


初めて使用する場合は、ベンチャークラブのID・パスワードの入力を求められます。

- 1 回目は本体との認証、
- 2 回目はベンチャークラブの認証です。



1 度ログインすると、次回から自動ログインになります。



ログインすると、重要なお知らせが表示されます。

[内容を確認しました]にチェックを入れると、次回のソフトウェアアップデートまで表示されなくなります。

お知らせは WRITE3 からいつでも表示できます。



注意

正常にログインできない時は、ID・パスワード、ベンチャークラブの契約状況をご確認ください。

解決しない時はトラブルシューティングを確認してください。

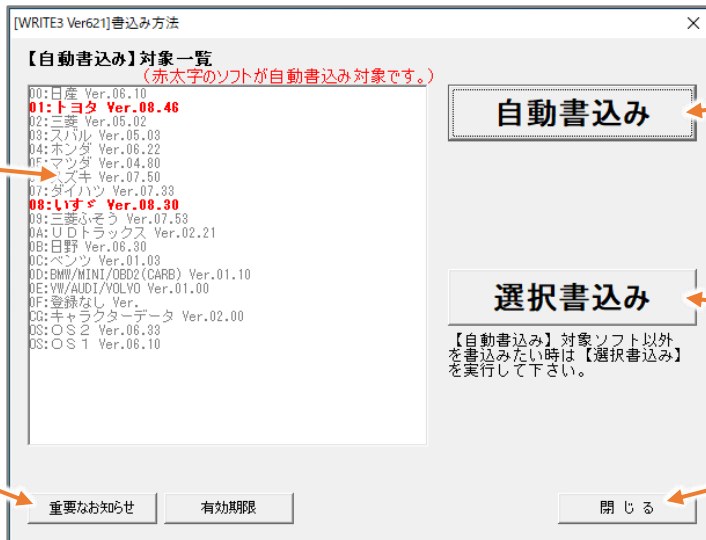
3-3.診断ソフトをアップデートする

WRITE3 画面

アップデート対象ソフト
を表示します。

赤色のソフトが対象ソフト
です。

重要なお知らせを
表示します。



対象ソフトを一括で
書き込むモードです。
クリックするとすぐに
書き込みが実行されます。

ソフトを個別に選択して
書き込むモードです。

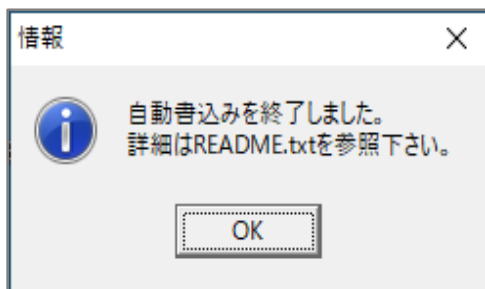
WRITE3 を終了します。

自動書き込み



[自動書き込み]ボタンをクリックすると、
アップデート対象(赤文字)のソフトを一括で書き
込みしていきます。

書き込みしている間はステータスが表示されます。
1つのソフトの書き込みが完了すると次のソフトを
書き込みしていき、全て書き込むと完了となりま
す。



完了メッセージが表示されたら[OK]ボタンをクリッ
クし、WRITE3 を閉じてから診断テスターの電源を
切って、アップデートは完了です。

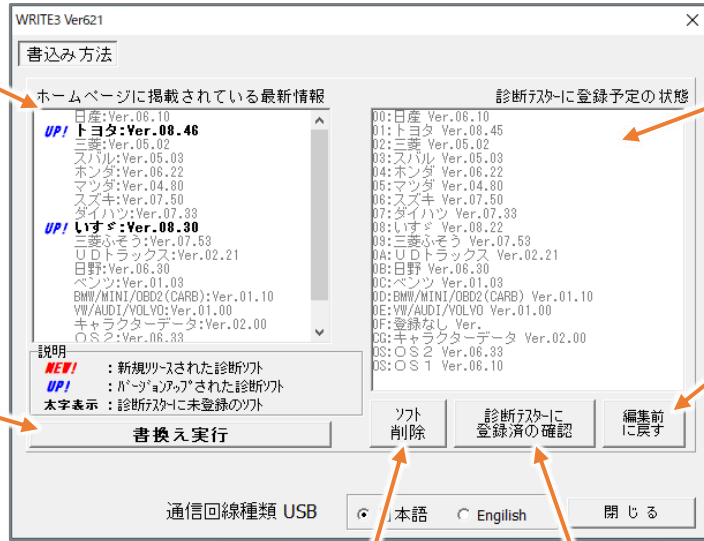
OS の書き込みは終了手順が異なりますので下記を参
照してください。

選択書込み

選択書込み画面

書込み可能な現在の最新バージョンが表示されます。

選択したソフトの書込みを実行します。



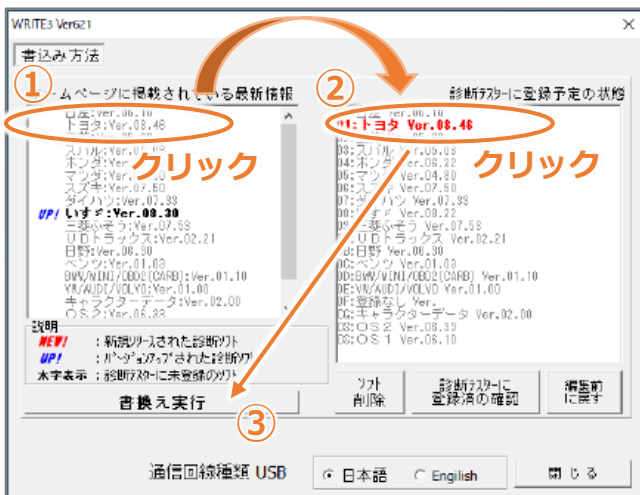
接続されている診断テストの現在の状態が表示されます。

選択をやり直す時などに使用します。

ソフトを削除する時に使用します。
(OS、CG は削除できません)

設定した登録予定状態と元々の状態表示を切り替えます。

選択書込み方法



左側の任意のソフトをクリックし、右側の任意のソフトをクリックすると、右側のソフトが赤文字になります。その後、[書換え実行]ボタンを押すと、赤文字にしたソフトがアップデートされます。

ソフトは複数同時に選択可能です。

書込み実行後は、自動書込みと同様に書込みしていきます。

OS の書込みは終了手順が異なりますので下記を参照してください。

3-4.OS の書込み

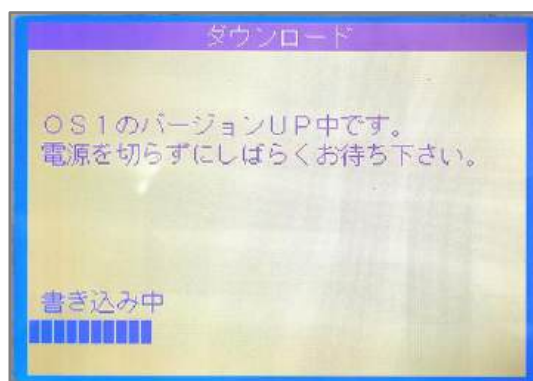
OS1 と OS2 は書込みの挙動が診断ソフトと異なります。

OS1



OS1 は診断テスター上で書込みが実行されます。WRITE3 でデータの転送が完了すると警告メッセージが表示されます。

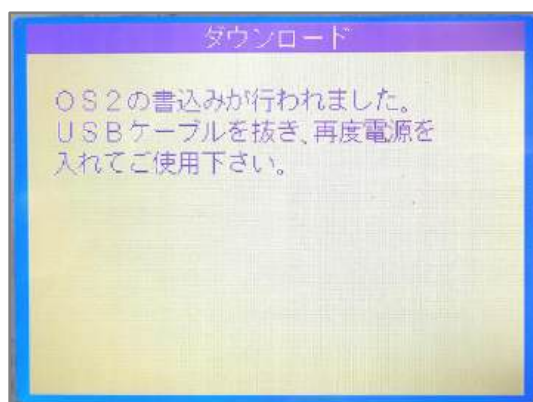
この後、テスター上で書込みが実行されますので絶対に電源を切らないでください。



[OK]をクリックすると、診断テスター上で書き込みが実行されます。

書込みが終わり、トップ画面に戻れば書込み完了です。

OS2



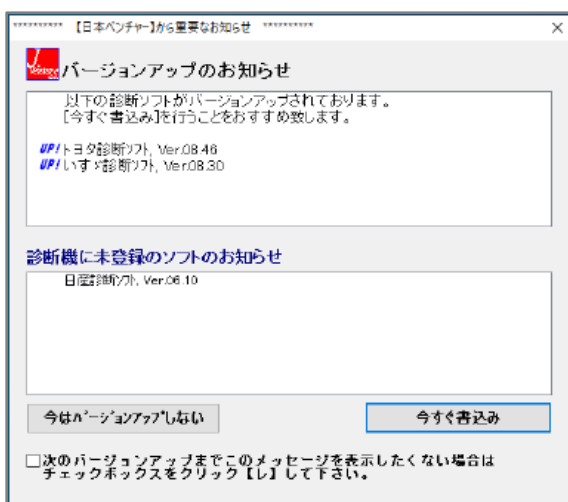
WRITE3 で書込みが完了すると、診断テスターに完了メッセージが表示されます。

WRITE3 を閉じてから診断テスターの電源を切って書込み完了です。

4.各種機能

4-1.バージョンアップ通知

WRITE3 を PC にインストールし一度ログインすると、次回から新規リリース、バージョンアップの情報が PC のデスクトップに表示されるようになります。
表示されるタイミングは、弊社で診断ソフトバージョンの更新を行った後に、PC を起動した時点で表示されます。

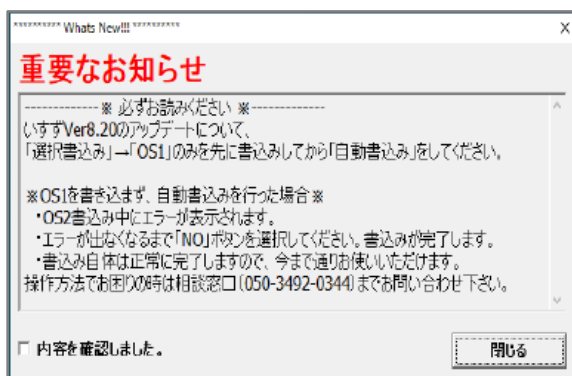


上段がバージョンアップしたソフト、
下段がテスターに登録されていないソフトです。

この画面が表示されたら、アップデートを行ってください。

4-2.お知らせ通知

WRITE3 を起動すると、弊社からのお知らせが通知されます。



当社からのお知らせを WRITE3 実行時に通知します。

[内容を確認しました]にチェックを入れると、お知らせ内容が更新されるまで自動通知はされなくなります。

お知らせが更新されると再度自動的に通知されます。

4-3.有効期限通知

ベンチャークラブ未契約の場合、WRITE3 起動時に有効期限切れの通知が表示されます。未契約では WRITE3 がご利用できませんので、ご注意ください。

ご利用になる場合は、手続きボタンをクリックするか、お客様相談窓口までご連絡下さい。

テスター出荷時にお客様が特定できないなど、お客様情報に不足がある場合は入力画面が表示されます。

ベンチャークラブの契約内容が表示されます。内容を熟読の上、「同意する」にチェックをし、[OK]ボタンを押して下さい。

申請通知が弊社に届き、ベンチャークラブのご契約書、口座振替依頼書を郵送いたします。必要事項をご記入の上、弊社までご返送ください。

契約書の返送確認後、お手続き完了となります。

5.トラブルシューティング

5-1.ファイルがダウンロードできない

ネットワーク環境やセキュリティが強い場合にホームページからのダウンロードができない場合があります。

主な要因としては、

- ◎プロキシサーバを介している
- ◎VPN(仮想専用線)を使用している
- ◎セキュリティソフトを導入している
- ◎ネットワーク利用が制限されている

などにより、ホームページからのファイルのダウンロードが制限されていることが考えられます。

お使いのネットワーク環境をご確認ください。

5-2.インストールができない

お使いの WindowsPC の環境によっては、正常にインストールができない場合があります。

主な要因としては、

- ◎セキュリティソフトを導入している
- ◎社内のセキュリティ設定により、インストールが制限されている
- ◎Windows の設定によってインストールが制限されている

などにより、アプリケーションのインストールが出来ないようになっていることが考えられます。

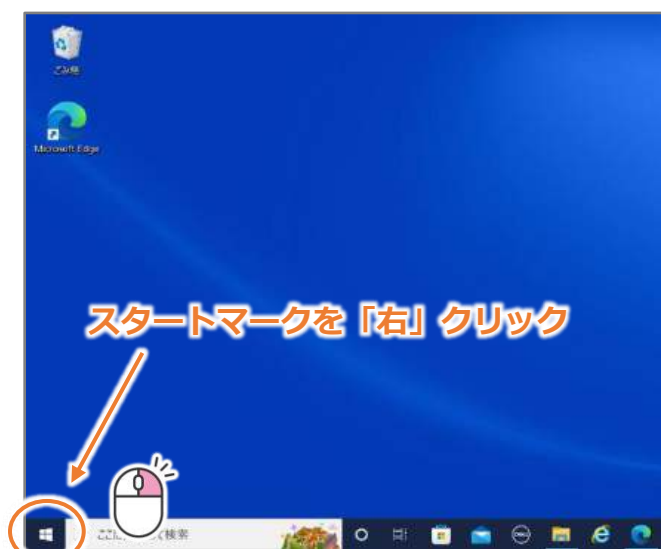
お使いの PC 設定をご確認ください。

■インストール時、「認証済みアプリではありません」と表示される

下記のメッセージが表示された場合、Windows の設定を変更する必要があります。



[設定手順]



画面の左下にあるスタートマークで、マウスの右ボタンをクリックします。



「アプリと機能」の項目で左クリックします。

新たにウィンドウが表示されます。



「アプリを入手する場所の選択」の選択ボックスを左クリックします。



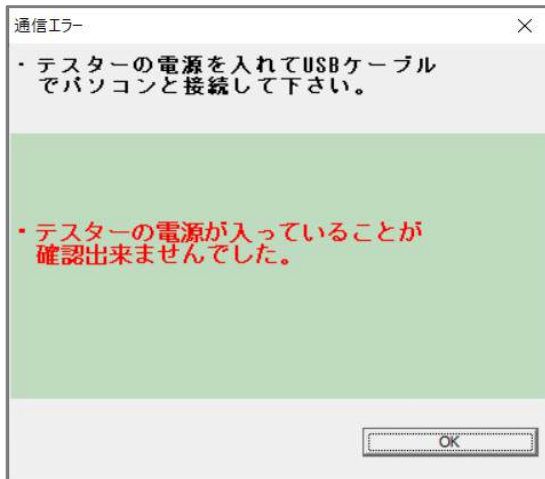
選択肢から、「場所を選ばない」を左クリックします。

以上の手順で、exe ファイルが実行できるようになり、WRITE3 をインストールできるようになります。

5-3.起動できない

通信エラーが表示されるなどで起動できない場合、PC や診断テスターの状態を確認して下さい。

エラー.1 「テスターの電源がはいつていることが確認できない」



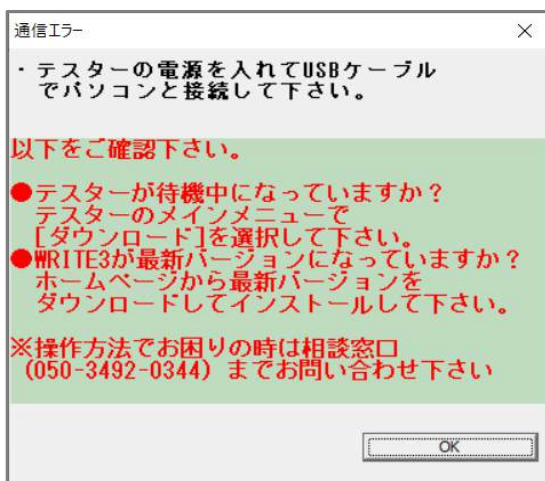
このエラーの推定要因

- ・ USB ドライバーがインストールされていない
- ・ テスターの電源が入っていない
- ・ USB ケーブルが接続されていない

解決策

- ・ USB ドライバーをインストールする
- ・ USB ケーブルを確実に接続し、テスターの電源を ON にする

エラー.2 「テスターが待機中になっていない」



このエラーの推定要因

- ・ テスターが待機中になっていない

解決策

- ・ テスターのメインメニューから「ダウンロード」を選択し、画面を「待機中」の状態にする

それでもエラーが発生する場合、

- ◎WRITE3 を再インストールする
- ◎PC を再起動する

などをお試しく下さい。

5-4.ログインできない

WRITE3 の Ver6 はサーバーとの通信を行います。
お使いのネットワーク環境をご確認の上、下記を参照してください。

①プロキシサーバを介している場合

ログイン失敗時に「設定」ボタンが表示されます。
プロキシの設定を入力し、再度ログインしてください。

設定内容はネットワーク管理者にご確認ください。

②VPN(仮想専用線)を使用している場合

WRITE3 の Ver4 をご使用ください。

Ver4 は、アプリ上で通信せず、ホームページから診断ソフトウェアをダウンロードしてアップデートする方法です。

詳しくは Ver4 の取扱説明書をご覧ください。

③セキュリティソフトを導入している場合

お使いのセキュリティソフトによって通信が遮断される場合があります。

そのような時は、ソフトによって設定は異なりますが、

WRITE3 の通信を許可するようにしてください。

④ID・パスワードが間違っている

入力は半角大文字になります。

入力内容をよくお確かめの上、再度ログインして下さい。

⑤ベンチャークラブを契約していない

アップデートするにはベンチャークラブのご契約が必要です。

詳しくはお客様相談窓口までご連絡下さい。